

保護者の皆様へ

宿泊を伴う行事への、東大和市教育委員会としての対応について

校長 住吉 豊

東大和市教育委員会より、先般より課題になっておりました宿泊を伴う行事に関する判断が出ましたので、以下にお伝えいたします。

本市においては、今回の新型コロナウイルスへの対応については、生徒の安全の確保を最優先に進めてきました。

現状においては、残念ながら新型コロナウイルス感染拡大の心配が、再び広がりを見せています。都内の学校では、小中学生や指導する教職員の中からも感染者が出て、学校が再び休校するケースも出ています。

現在、この新型コロナウイルスの感染は、いつ、どのような形で発生するか全く分からない状況にあり、児童・生徒や教職員の感染拡大も引き続き心配な状況が続いています。

このようなことから、家庭から離れ、集団で学習を行う移動教室や修学旅行については、感染の心配がある以上、児童・生徒の健康、安全、命を守るために、令和2年度においては実施しないこととします。

校長として、保護者の皆様方に様々な御意見があることは重々承知しておりますが、生徒の安全等を考えますと、誠に残念ではありますが今年度の中止の決定はやむを得ないと考えます。

現在、3学年としては行く行かないにかかわらず、広島についての平和学習を進めて参ります。将来、関心をもって資料館等訪れて欲しいと思っています。

今後、最終学年として何ができるか、社会の状況も鑑(かんが)みながら学年の職員と検討して参ります。

御理解のほど、よろしく願いいたします。